令和５年度　甲斐市立敷島中学校　グランドデザイン

教職員の願い

公の社会で通用する人間
「強い心と優しい心」
〇笑顔のあいさつができる生徒
〇明日もまた来たいと思える学校
〇夢・希望・勇気を持ち，
挑戦し続ける人間

◎やまなし教育大綱　〇山梨県教育振興基本計画
山梨県学校教育指導重点

＜基本理念＞
学び続け　共に生き　未来を拓く　やまなしの人づくり
＜目指す姿＞
学び続ける人　未来を拓く人　共に生きる人
＜指導重点＞
確かな学力の育成　豊かな心の育成　健やかな体の育成
グローバルに活躍する人材の育成　特別支援教育の推進

保護者・地域の願い

保護者や地域から愛され，親しまれる
「敷島中学校」
〇明るく伸び伸びと学校生活を送る生徒
〇楽しく学び，汗を流して活動する生徒
〇地域の一員として，地域に貢献し，
地域の未来を担う生徒

創甲斐教育推進大綱

◎甲斐市に育ち，甲斐市を育てる人づくり
〇心豊かにたくましく，共に生きる甲斐っ子づくり

学校教育目標

『一人一人の個性を伸ばし，自ら学ぶ生徒の育成を図る』
校訓『敬　愛』

Plan　Action

めざす生徒像

自ら学ぶ生徒（知）　心豊かな生徒（情）　よく働く生徒（意）　体を鍛える生徒（体）

学校経営の重点目標

『一人一人の思いと信頼に応える学校づくり』
＜数値目標＞　「将来に夢や希望を持てる」生徒８０％以上，「相談できる先生がいる」生徒８０％以上
※数値はＲ４学校評価アンケートによる　（R4:71.7%）　（R4:70.6%）

Do　Check

生徒の実態

〇素直で，向上心・向学心を持ち，学校生活を送っている生徒が多い。
〇家庭学習の習慣が身に付いている生徒が多くなってきている。
〇自分の考えや意見を発表することに苦手意識を持っている生徒が多い。

＜柱１＞　心づくり
豊かな心の育成と伝統・文化の継承
地域や社会への貢献

〇全教育活動を通じた思いやりの心づくり
〇考え議論する道徳の充実
〇読書や文化・芸術に触れる機会
〇学校の文化・伝統の継承と発展
〇福祉・ボランティア体験の充実
〇地域行事への参加奨励
〇異年齢集団による社会性・協調性の育成
〇地域への貢献活動

＜柱２＞　学びづくり
主体的・対話的で，深い学びの実現

〇「やまなしスタンダード」の活用
〇学習規律の確立，学び合いのある授業
〇基礎基本の確実な定着
〇思考力・判断力・表現力等の向上
〇ＩＣＴ活用した授業実践
〇全国学調・県学力調査の活用
〇他教科や小学校とつながりのある授業
〇少人数指導や補習授業の設定
〇家庭学習の習慣化，授業とのつながり

＜柱３＞　連携づくり
開かれ，信頼され，地域に誇れる学校

〇学校評議員制度の活用による学校経営・学校運営の客観性の向上
〇各種たより，学校ＨＰによる情報発信
〇小中連携出前授業・合同研究会・合同引き取り訓練
〇学校行事の公開
〇外部人材の積極的な活用

【基盤１】愛情と信頼に満ち，生徒相互のより良い人間関係を育てる学級経営

〇一人一人の実態把握　〇問題の早期発見と組織的対応（さしすせそ）　〇生徒と向き合う時間の確保
〇集団生活，体験活動における規範意識の徹底　〇モラル・マナーの定着　〇人権意識の涵養
【　寄り添う生徒理解　連絡ノート　I-check の活用　保護者との連携　体罰・不適切な指導の根絶　】

【基盤２】安全で安心な学校づくり

〇いじめの未然防止・早期発見・再発防止　〇不登校の未然防止・初期対応・学校復帰支援・学習保障
〇個人情報の適切な管理　〇実態に即した危機管理体制の確立　〇関係機関との適切な連携　〇感染症への適切な対応

【基盤３】効率的かつ効果的な働き方の追求・業務改善の更新

〇各行事の目的の明確化・焦点化　〇データの確実な蓄積，有効活用　〇部活動の計画的運用，指導方法の工夫　〇整理整頓

教員育成指標・校内ＯＪＴの充実

【地域の支え】　〇PTA 活動　〇保護司あいさつ運動　〇職場体験学習　〇敷中クリスタル（植栽活動）　〇部活動支援